博士学位論文インターネット公開留保申請書

年　　　月　　　日

情報生産システム研究科長　殿

著者（署名）

私が執筆した博士論文（全文）について、下記の理由によりインターネットによる公開を留保させて頂きたく、当該理由を証明する書類とともに当申請書を提出致します。

なお、全文公開を留保する代わりに要約を公開したくお願い致します。

　また、当該申請の承認後に記載した理由が解消した場合には、公開可能となった旨速やかに研究科長に報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 氏名 |  |
| ローマ字氏名 |  |
| 論文題目（副題含む） |  |
| ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ公開留保理由証明となる書類を添付します。 |  |
| 学位授与年月（予定） | 　　　　　　年　　　月 | 研究科名 |  |
| 主査氏名（サイン） |  | 主査承認日 | 　　年　　月　　日 |
| 取得学位 |  |
| 公開可能日 | （指定が必要な場合のみ）　　　　　　年　　　月　　　日以降 |
| 連絡先 | 住所 | 〒 |
| 電話 |  |
| Email |  |

※記載いただいた事項は、目的以外の用途には使用しません。また、登録・解除の業務の全部または一部を委託する場合があります。

（提出書類確認用）：本申請書、博士学位論文（要約）。公開留保理由証明書（例: 出版社からの証明書等）

博士学位論文インターネット公開留保承認書

年　　　月　　　日

早稲田大学教務部長　殿

早稲田大学図書館長　殿

情報生産システム研究科長（サイン）　　　　　　　　＿＿＿

博士学位取得申請者＿＿＿＿＿＿＿＿より、裏面のとおり、「博士学位論文インターネット公開留保申請書」の提出を受け、当研究科で審議したところ、当該博士学位論文は学位規則第9条2項に規定する「やむを得ない事由」に相当すると判断いたしましたので、ご連絡申し上げます。

つきましては、当該博士論文の全文につき、インターネットでの公開は留保させていただけるようお願い致します。

なお、記載した理由が解消した場合には、公開可能となった旨速やかに報告します。

以　上